様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年6月3日

部局等名	くらし安心部安全対策課	課かい名	安全対策課	推進責任者氏名	石井　智裕

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	古紙や紙ごみ等を置く場所を整理し、分別しやすいようにした。また、裏紙の再利用等を意識して実行する事ができた。
	具体的内容	古紙や紙ごみ等の分別を意識し、リサイクル、リユースを徹底する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	長時間の打ち合わせや休憩等で離席する際はPCを閉じてエネルギー削減に努めた。また、公用車の運転については、安全運転を意識し、加速、減速、早めのブレーキを意識して運転する事ができた。
	具体的内容	打ち合わせや休憩等の離席時にはPCを閉じる。また、外出時で公用車を運転する際は、車間距離をとって加速、減速、早めのブレーキを意識する。	
3	取組項目	E. その他	夏場に屋外へ出る時は、熱中症にならないよう、帽子をかぶったり、必要に応じて水分や塩分の摂取を意識して活動した。
	具体的内容	夏季の屋外活動時においては帽子をかぶったり、定期的に水分・塩分を摂取したりすることで、熱中症対策を徹底します。	

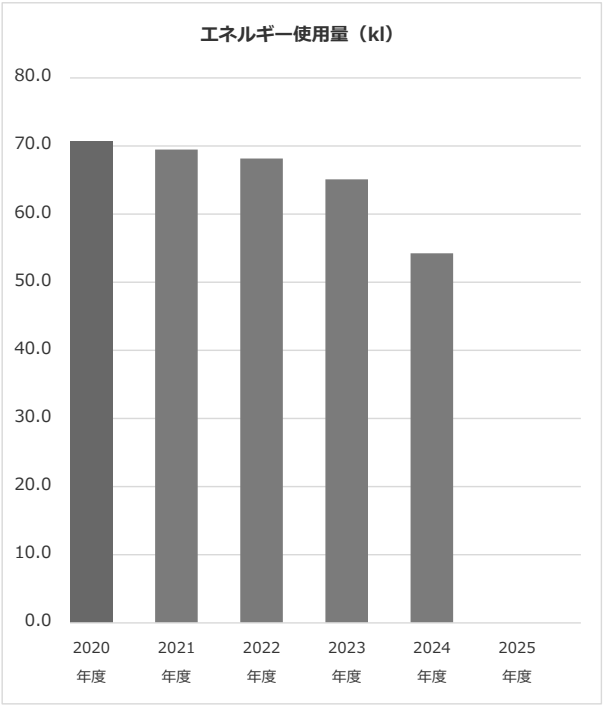
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比 −16.7% %	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底したため		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	2740.0	2693.0	2642.3	2524.2	2103.3	
エネルギー使用量（kl）	70.7	69.5	68.2	65.1	54.3	0.0
対前年度比（%）	—	**−1.7%**	**−1.9%**	**−4.5%**	**−16.7%**	**−100.0%**

…自動計算



設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	海岸南自動車駐車	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
2	町第一自転車駐	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
3	町第二自転車駐	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
4	新栄町第三自転車駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
5	ツインウェイヴ北自転車駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。

6	ツインウェイヴ南 自転車駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
7	幸町自転車 駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
8	共恵自転車 駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
9	本宿町自転車 駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。

※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	電子回議の中で課内全員で重点取組目標、取組目標を共有。
法令遵守確認研修	■ 実施	電子回議の中で課内全員で所管施設運営に関わる環境法令を共有。
新任・異動者研修	（選択してください）	
	（選択してください）	

（3）指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和7年6月3日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
分別場所を整理整頓する事で紙ごみ等を分別しやすくするとともに、運転日誌をはじめ電子化できる資料は電子化する等、紙ごみの排出抑制についても職員一人ひとりが意識して行動をとる事ができていた。また、エネルギー使用量についても職員一人ひとりが意識して省エネに取り組りくむ事ができたとともに、各施設でも、指定管理者の努力により、省エネ化が図れ、昨年度よりエネルギー使用量の削減を実現できた。さらに熱中症対策についても水分補給等を意識する事で熱中症を防ぐ事ができた。	業務を進めていく上で紙の資料が多い事から、今後も紙ごみ等の分別や電子化による紙ごみの抑制が必要である。またエネルギー使用量についてもCO_2削減に加え、エネルギー価格の上昇傾向も見られる事から、施設のエネルギー使用量の省エネ化は必要である。 所管施設については、指定管理者や委託業者と連携し、毎月の電力使用量をチェックしつつ、無理のない範囲で照明、冷暖房器具等の節電を推進していきたい。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年6月4日

部局等名	くらし安心部	課かい名	市民自治推進課	推進責任者氏名	廣瀬　友徳

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	棚を整理し、再利用可能なファイルをまとめ、リユースを推進した。また、指定管理者は昨年度と比較し廃棄物を削減した。
	具体的内容	ファイルや封筒、その他の事務用品は繰り返し使用（リユース）し廃棄物の削減する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	地域の会議が夜間に実施されたため、ノー残業デーの徹底は困難であったが、他の曜日ににおいて、ノー残業を推進した。アロハシャツを推奨することで室温を適正に管理しエネルギー使用量を削減に貢献した。
	具体的内容	ノー残業デーを徹底し、窓のブラインドを活用することで室温を適正に管理しエネルギー使用量を削減する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	事前確認や課内共有の資料は、裏紙を徹底し、資源の有効利用に貢献した。
	具体的内容	裏紙使用を徹底することにより、資源の有効利用に努めます。	

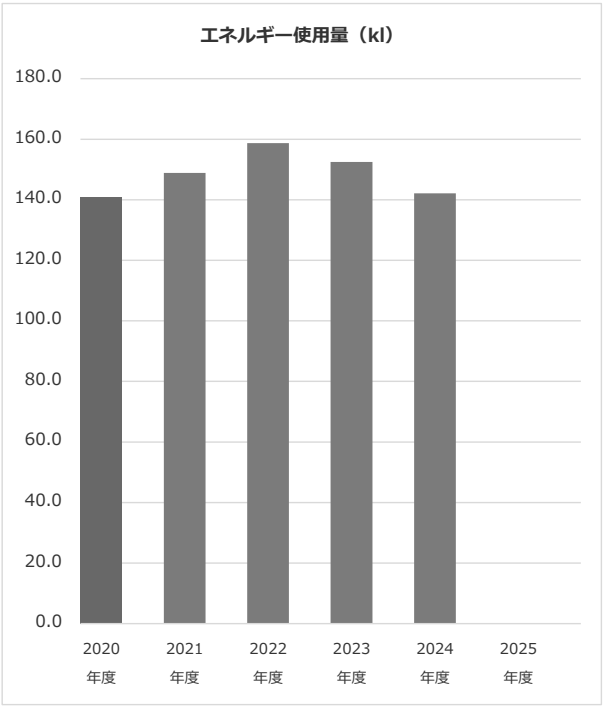
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比 −6.8% %	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	指定管理者にも省エネの取り組みが浸透してきたと感じる。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	5457.0	5770.0	6151.5	5912.0	5508.0	
エネルギー使用量（kl）	140.8	148.9	158.7	152.5	142.1	0.0
対前年度比（%）	—	**5.7%**	**6.6%**	**−3.9%**	**−6.8%**	**−100.0%**

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	市民活動サポートセンター	計画	施設利用者へキャノピースイッチの利用協力をする。
		実績	キャノピースイッチの灯具を3台入れ替えをした
2	地域集会施設	計画	施設利用者へ適正な空調利用の協力依頼をする。
		実績	モニタリングにおいて、環境配慮の推進を図った。
3	0	計画	0
		実績	

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	６月１１日に実施（対象者１１名中１０名参加。欠席者には別途決定事項の周知を実施）。 C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課の取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	６月１１日に実施（対象者２名中２名参加。）。 法規制等調査確認表を活用し、法令の遵守事項を確認した。また、指定管理者へも徹底するよう研修を行った。
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3)指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
■ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和7年6月4日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
廃棄物の削減については、各職員とも意識しながら業務に取り組んだ。 空調管理については、指定管理者へのモニタリングの際に指導するとともに、西日の入る窓に遮熱カーテンを設置するなど、各施設が自主的な取り組みも推進している点は、評価できる。	職員への意識付けが重要であるため、継続的に注意喚起を図っていく。特に、指定管理施設については、モニタリングを通じて今後も積極的に、省エネにつながる取組を進め、より良い節電方法を工夫し、利用者を含めて、引き続き推進していくこととする。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年5月20日

部局等名	くらし安心部	課かい名	市民相談課	推進責任者氏名	押切　和美

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	終業後にゴミ箱を巡視することで、課内のごみの出し方の徹底について、年間を通じで取り組むことができた。
	具体的内容	容器包装プラスチックごみのリサイクルの推進として、プラごみが可燃ごみに混入しないよう、燃やせないゴミが無いか等含め、課内のごみの出し方を徹底する。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	情報共有する際は、LOGOチャットを活用し、ペーパーレス化を推進することができた。また、活用状況に応じた両面印刷や集約印刷を推進し資源の有効利用に努めた。なお、個人情報を含む書類については、シュレッダー処理することについて、徹底することができた。
	具体的内容	紙で提供する必要のない情報や資料は、なるべくロゴチャット、キントーン、メールにより電子化して共有し、紙の使用量の削減に努める。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	常に事務改善を念頭に入れ、定時退庁に努めることができた。最終退出者は事務室及び相談室電気機器の電源が切られていること確認し、エネルギー資料量の削減に努めた。
	具体的内容	事務効率の向上や業務の見直しにより定時退庁に努め、夜間電気の使用量削減に努める。	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

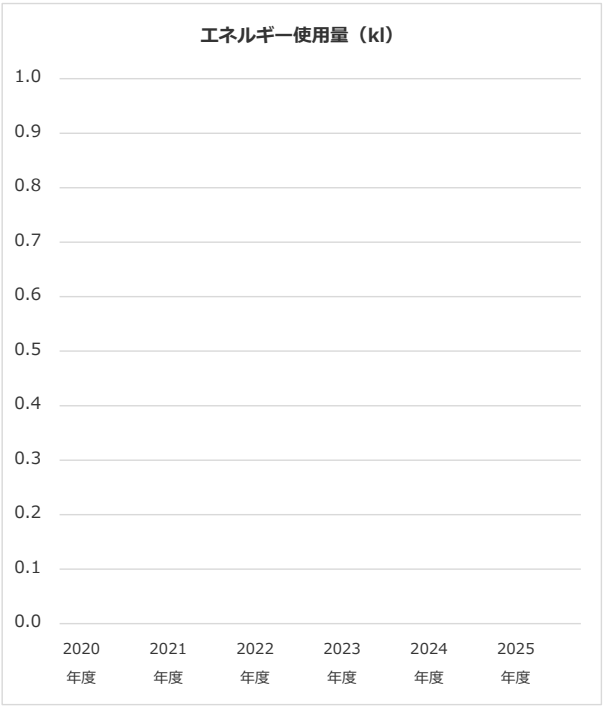
実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	0.0	0.0	0.0	0.0		
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	0	計画	0
		実績	
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月3日に実施、C-EMSの概要と当該年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課の取組目標及び具体的な取り組みを検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	6月3日に実施、C-EMSの概要と当該年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課の取組目標及び具体的な取り組みを検討し設定した。
	(選択してください)	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
☐ 関係する指定管理者・委託業者はない ☐ 要望伝達・協力要請が実施されている ☐ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った ☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和　7年　5月20日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
廃棄物の削減については、プラごみが可燃ごみに混入しないよう、終業後にゴミ箱を課内で巡視することで、ごみの出し方を徹底できた。また、資源に有効利用については、LOGOチャットを活用することによる、ペーパーレス化の徹底をすることができた。 エネルギー使用量の削減については、課内情報共有にkintoneを利用する等事務を効率的に行い、時間外削減に努めた。電気機器の電源を切ることについては、最終退庁者が確認をすることについて、課内全員の徹底ができた。	今後についても情報共有としてLOGOチャットやkintoneを積極的に活用し、①「ペーパレス化を推進する事により焼却ごみの削減を図る事」により廃棄物の削減②「常に事務改善を念頭に入れ、定時退庁に努める事」により資源の有効利用やエネルギー使用量の削減にも繋がることから、今後も積極的にkintoneの活用等を進めていく。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年6月2日

部局等名	くらし安心部	課かい名	防災対策課	推進責任者氏名	佐野　敦樹

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	会議資料等をタブレットにて配布することで印刷枚数及び廃棄資料を削減した。また、計画等の配布先や配布枚数を見直すことで印刷用紙を削減した。
	具体的内容	ペーパーレス化の推進、印刷物の削減（裏面利用の徹底、必要部数の精査、ミスプリの防止等）	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	離席する際は、PCの電源をOFFにしたり、スリープモードに設定したりする等、消費電力の削減に努めた。また、保有する車両を運行する際は、急加速・急停止等の制御を控える等、エコドライブを実施した。
	具体的内容	電子機器利用時の節電、照明のこまめな消灯、公用車を使用する際のアイドリングストップ、急発進、急制動の抑制	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	フラットファイルの再利用や不要となった片面印刷の用紙を再利用することで、新規事務用品の使用頻度を抑制した。
	具体的内容	事務用品の再利用、ごみの分別の徹底	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

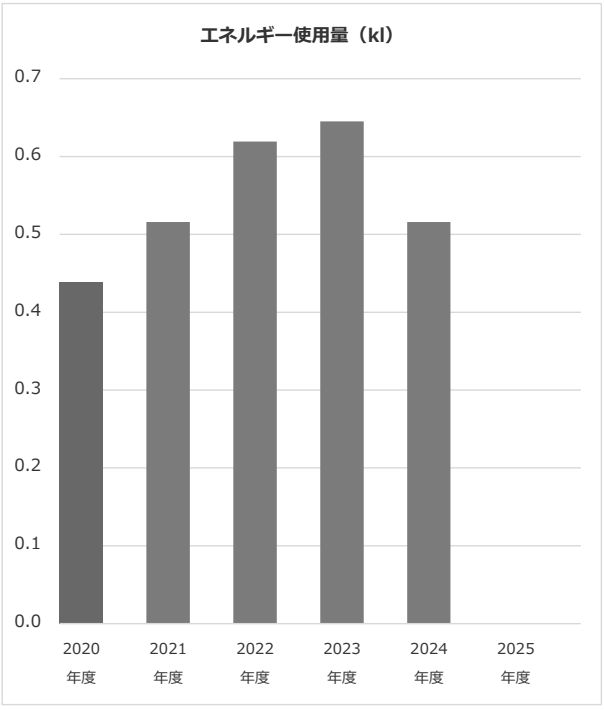
実績	前年度比 −20.0% %	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	施設使用頻度の減少と省エネの取組のため		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	17.0	20.0	24.0	25.0	20.0	
エネルギー使用量（kl）	0.4	0.5	0.6	0.6	0.5	0.0
対前年度比（%）	—	17.6%	20.0%	4.2%	−20.0%	−100.0%

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	小桜町防災倉庫	計画	施設利用者への、空調、照明利用の省エネ協力の呼
		実績	施設利用者への、空調、照明利用の省エネ協力の呼
2	北部地区防災備蓄倉庫	計画	施設利用者への、空調、照明利用の省エネ協力の呼
		実績	空調、照明利用の省エネを徹底した。
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	５月３０日～の課内研修にて、全庁目標や取組目標等を周知・共有することで、Ｃ－ＥＭＳの概要やエコオフィス行動ルール、廃棄物処理等について理解を深めた。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	0
新任・異動者研修	■ 実施	課内研修にて、Ｃ－ＥＭＳの概要やエコオフィス行動ルール、廃棄物処理等について周知した。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない　該当なし		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和7年6月2日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
廃棄物の削減、エネルギー使用量の削減及び資源の有効活用はいずれも意識的に業務を遂行することができ、一定お成果があがっていると考える。一方で、突発的事案や地域対応が多い部署であるため、引き続き有効な手段を検討していく必要があると考える。	左記事項のほか、保有する倉庫2か所のうち、小桜町防災倉庫の電力使用量等については市民利用が伴うことから、課の対策だけでは達成が難しい状況にあるが、施設を利用する市民等への周知を引続き実施していくことが必要であると考える。